



## SDGs実装ゼミナール

### 事業目的

横浜グリーン購入ネットワーク（以下 YGPN）では、2018 年度事業において地域企業が SDGs に取り組む際の手順や具体的な進め方など、参加者全員で勉強していく SDGs を経営戦略に実装するための合同勉強会、『SDGs 実装ゼミナール』（以下ゼミ）を実施しました。

YGPN は、企業がゼミを活用し SDGs に取り組むべき理由として以下の事項を挙げております。

- SDGs の取組みをアピールすることで、企業イメージの向上、優秀な人材の確保につながる。
- 地域課題の解決に貢献することで、経営リスクの回避、地域での信頼獲得につながる。
- 投資の条件として、財務のほか、SDGs などの非財務情報も確認される時代になりつつある。
- 特に、世界を相手に事業を展開する大企業では、バリューチェーン全体の見直しを始めており、関連する中小企業のサプライヤーにも影響が広がる可能性がある。
- 長期的な視点で社会のニーズを重視した経営と事業展開は成長するケースが多い。
- 自社の事業領域における SDGs への貢献事項を棚卸しすることで、国際社会の社会課題の解決に繋がる新規事業のビジネスモデル構築に繋がる可能性がある。

以上の観点から YGPN では、大都市の事業者ネットワークとしての特性を生かし、中小企業や大企業がパートナーシップで知恵を出し合い、SDGs の目標達成に資する環境・社会的、経済的に強みをもった経営計画を立て、2030 年に向けて発展するための支援を目的として、SDGs 実装ゼミナールの継続的な実施を図ってまいります。

### 事業計画

- 年度につき 1 期全 6 回のゼミを開催します。
- 座学を聴講するだけの勉強会ではなく、SDGs を経営戦略に実装することを目的とします。
- SDGs に連携する「自社の社会的使命」を事業計画に実装した企業へ「修了証」を発行します。
- ゼミでは毎回、「持続可能な開発目標（SDGs）活用ガイド（環境省発行）」を参考書と位置づけ、取組手順に沿って、「自社で行うための課題」を参加者で話し合い解決策を見出し、次回までに宿題として自社で実行していただきます。
- 参加者は経営層（社長等）である必要はないが、取組を進めるためには、経営層の理解が必要です。

#### 【実施体制】

- YGPN の幹事会メンバー 8 者が事務局として、カリキュラムの検討とゼミの運営を担当します。
- 外部講師を複数回招き、先進事例や海外の動向などの最新情報を網羅します。

### 問合先

**横浜グリーン購入ネットワーク**

会長 影山 摩子 弥

〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通 3-9 横浜郵船ビル 301  
TEL : 045-222-3400 ( 担当 : 横浜グリーン購入ネットワーク事務局 池田 陸郎 )  
FAX : 045-222-3401 E-mail : info@y-gpn.org